

# 治山事業での取り組み

## 管内の災害復旧について ①-2

平成26年8月豪雨により、広島県広島市では、土石流が多発するとともに山腹崩壊が発生し、死者74名となる甚大な被害を与えました。国有林においても多数の山地災害が発生し、二次災害の発生のおそれがある箇所において、土石流警報装置(土石流センサー)を設置するとともに、応急復旧対策として、流出土砂の撤去や大型土のうの設置を実施しました。

今後、再度の災害を防ぐため、復旧に向けて、災害復旧工事を施工していく予定です。



可部東地区の土石流被災状況



流出土砂の撤去・運搬状況



土石流センサー設置状況



溪流を深く削った土石流流下痕



大型土のう設置状況



国民の森林・国有林

近畿中国森林管理局

